

① 中央第2貯留管工事の進捗状況について

●下水道課

震災により、被害を受けた港町・尾島町・新富町地区の浸水対策として、平成25年度から中央第2貯留管の整備を進めています。

国道45号の地下に雨水貯留管を新設する工事で、平成26年11月から始めたシールドマシン（トンネル掘削機）による工事が完了し、中の島中央公園から錦町交差点までの区間が開通しました。現在は、中央第2ポンプ場と接続するための掘進工事を行っており、3月の貫通を目指しております。

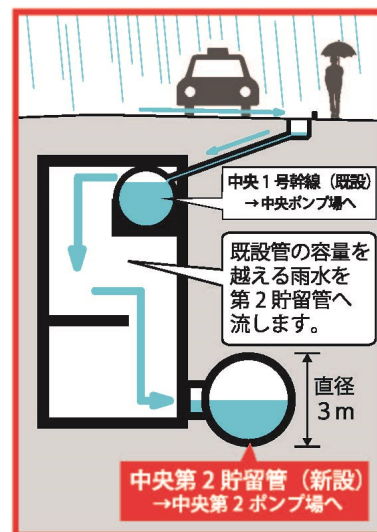
併せて、豪雨時、雨水を貯留管に流す特殊マンホールを5箇所整備し、完成後は貯留管との取付けを行っていきます。



- : 開通区間
- - - : 未開通区間
- : 特殊マンホール



▲中央第2貯留管位置図



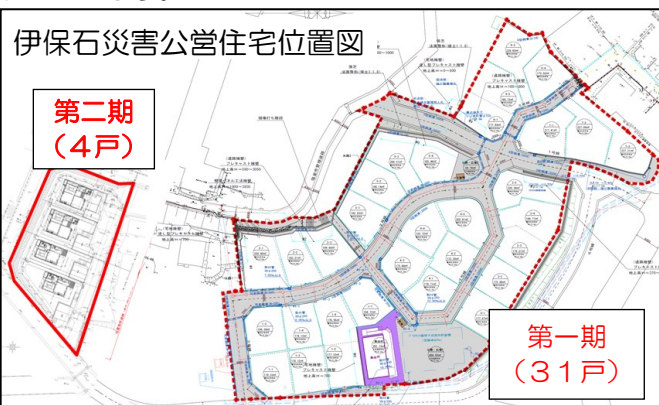
▲中央第2貯留管断面図

② 災害公営住宅抽選会を行いました

●定住促進課

2月26日（金）に、伊保石地区第2期の入居抽選会を行い、4世帯の入居が決まりました。また、野々島地区も新たに1世帯の入居が決まりました。

伊保石地区第2期は4月からの入居、野々島地区は3月中の入居を予定しています。



伊保石災害公営住宅位置図



▲災害公営住宅抽選会



▲野々島地区災害公営住宅

③ 今年度2回目の景観審議会を開催しました

●都市計画課

2月18日（木）、『平成27年度第2回塩竈市海と社の景観審議会』を開催しました。今回の会場は、旧糸びや旅館（元松亀園）を改修して、1月15日にオープンした1階のコミュニティカフェ「はれま」で開催しました。景観計画の素案について、宮城大学事業構想学部教授の風見正三会長をはじめ、委員の方々から、活発なご意見をいただきました。今後、平成28年度に景観法に基づく計画とするため、地域懇談会なども開催し、さらに議論を深めていきます。



▲事務局からの説明



▲審議の状況



▲会場のカフェ「はれま」

④ しおがまタイムトラベル写真展が開催されました

●都市計画課

2月28日（日）、『しおがまタイムトラベル写真展』が塩釜市青年四団体連絡協議会の主催で開催されました。多くの方々が杉村惇美術館や旧糸びや旅館（元松亀園）、鹽竈神社の写真展を訪れ、普段見ている景色とは違ったまちの姿に驚きの表情をうかべていました。

同時開催された塩釜おでんまつりも大盛況であり、寒空の中、来場した方々は温かい塩釜おでんを笑顔で頬張っていました。



▲旧糸びや旅館（元松亀園）



▲杉村惇美術館



▲塩釜おでんまつり

景 観 コ ラ ム

『荻原醸造店』

明治21年に初代店主が建物を買取り、味噌・醤油店を創業しました。建物自体は江戸時代の後期に建てられたもので、築160年ほどになります。

（平成5年塩釜文化景観賞）



掲載記事に関する窓口・お問い合わせ先

- ①下水道課 TEL022-364-2193
- ②定住促進課TEL022-355-8347
- ③④都市計画課TEL022-364-2510

塩釜市ホームページに
バックナンバーを掲載
しています！



（スマホ用）

塩釜市公式サイト <http://www.city.shiogama.miyagi.jp/> 『建設部ニュース vol.43』発行/塩釜市建設部

塩釜市建設部ニュースのフェイスブックもご覧ください！！

塩釜市建設部 フェイスブック

検索